

申請書（施設に関する情報）協力金4/5～4/11（京都市内） 様式1-1

法人名又は 個人事業主名	
-----------------	--

↓該当するものに必ずチェックしてください。なお、4期の申請をされている方は4で始まる7桁の受付番号を記載してください。		対象地域
<input type="checkbox"/>	本施設は、(1)感染症拡大防止協力金(令和2年12月21日～令和3年1月11日)に申請済みです。	京都市内
<input type="checkbox"/>	本施設は、(2)感染症拡大防止協力金(令和3年1月12日、1月13日)に申請済みです。	京都市内
<input type="checkbox"/>	本施設は、(3)緊急事態措置協力金(令和3年1月14日～2月7日)に申請済みです。	京都府全域
<input type="checkbox"/>	本施設は、(4)緊急事態措置協力金(令和3年2月8日～2月28日)に申請済みです。 4	京都府全域
<input type="checkbox"/>	本施設は、(5)感染症拡大防止協力金(令和3年3月1日～3月14日)に申請済みです。	京都府全域※
<input type="checkbox"/>	本施設は、(6)感染症拡大防止協力金(令和3年3月15日～3月21日)に申請済みです。	京都市内
<input type="checkbox"/>	本施設は、上記協力金のいずれにも申請を行っていません。	※京都市以外は3/7まで

フリガナ		営業許可番号	(許可証右上を記載)
施設名称 (店舗名等)		有効期限	平成・令和 年 月 日～ 令和 年 月 日まで
所在地	〒	施設コード (P6参照)	
	京都市		
※番地、ビル名、階、部屋番号まで記載してください。		※施設の種類を具体的に記入してください。	
施設電話番号			

時短要請の対応状況

酒類の提供 酒類は提供していない。 酒類の提供は午前11時から午後8時30分までに短縮している。

要請期間中(2021/4/5～4/11)の時短営業日								前年(4/6～4/12)又は前々年(4/8～4/14)の営業日			
5	6	7	8	9	10	11	時短対応 日数「○計」	時短する場合の営業時間	営業日数	定休曜日	通常の営業時間
月	火	水	木	金	土	日		: ~ :	日	曜日	: ~ :

時短要請に応じた日(終日休業した日を含む)に「○」、定休日等の店休日に「定」を記入してください。
(もともと21時までに閉店する日は空欄)

前年の4/6～4/12又は前々年の4/8～4/14の期間中における営業日数を記入してください。

4月5日(月)から時短要請に応じることが困難な場合は、その事情を以下の記載欄に記載してください。

記載欄	
-----	--

前年(4/6～4/12)又は前々年(4/8～4/14)と要請期間(2021/4/5～4/11)の営業日数が異なる場合には、理由書(様式4)を提出してください。

理由書(様式4)を提出します。

申請額 (1店舗当たり)	(日額)	(時短対応日数)	
	4万円	×	日 = 万円

複数施設(店舗)を申請する場合、「様式1-1」をコピーして各施設(店舗)に関する情報(1施設(店舗)につき1枚ずつ)を記入してください。添付書類(「別表2」⑦～⑬)の表紙として使用し、1施設(店舗)ごとに提出書類をまとめて提出するようにしてください。「〇〇屋四条店」など、どの施設(店舗)が分かるように記載してください。